

第10回江東区長期計画策定会議  
会 議 録

日時：平成22年2月1日(月)16:20～17:05

場所：江東区防災センター4階第41会議室

【会議次第】

1. 開会
2. 事務局連絡
3. 「長期計画(分野別計画)〈案〉」について
4. 閉会

【出席者】

<委員>(敬称略・順不同)

青 山 侑	緒 方 泰 子	小 川 哲 男	山 本 加 津 子
曾 根 恵 美 子	浅 見 純 一 郎	日 向 恵	石 井 毅
韓 圭 希			

<事務局職員>

政策経営部長 大井哲爾 企画課長 押田文子

【傍聴者数】 0名

## 【議事概要】

### 1. 開会

会長

- ・第10回の江東区長期計画策定会議を開催いたします。本日は大内委員から欠席の連絡をいただいております。では最初に事務局の方から連絡事項等をお願いします。

### 2. 事務局連絡

事務局

- ・机上に配布いたしました会議次第に、配布資料の一覧がございますのでご確認ください。不足がございましたらお伝えください。
- ・7回、8回、9回の会議の会議録は54、55、56としてお配りしてございます。内容をご確認いただきまして、お気づきの点などございましたら2月8日(月)までに事務局にご連絡願います。

会長

- ・ありがとうございました。本日の会議の進め方について私の方から簡単に説明をしておきたいと思います。まず前回の会議で皆さんから色々のご意見をいただきました。長期計画の内、分野別計画について最終案という事で事務局から説明をしていただきます。
- ・本日は最終回ですので区長がみえます。この分野別計画を決定した後に、委員の皆さん全員からご感想やご意見、今後に対するご希望など、区長に対して一言ずついただきたい。よろしくをお願いします。
- ・それでは「長期計画(分野別計画)〈案〉」について事務局から報告をお願いします。

### 3. 「長期計画(分野別計画)〈案〉」について

事務局

- ・それではお手元の資料58、59をご覧いただきたいと思います。資料58の「長期計画(分野別計画)〈案〉」ですが、頂戴したご議論を踏まえて修正したものでございます。この点についてまずご報告したいと思います。資料58の2、3頁をお開きください。全体にかかわる整理をいたしましたのでこの頁でご説明をしたいと思います。まず成果指標の所ですが1、2、3、4と番号をふっており、138の指標につきまして全て連番で番号をふる事にさせていただきました。
- ・次に〈施策を実現するための取り組み〉ですが、3頁ですと3つ小項目に分かれていますが、取り組み例という事でいくつかの事業の例示をしていましたが、後ほど目次で紹介いたしますが、主要事業として長計の5か年において力を入れていくべき事業を整理しており、取り組み例に事業を例示してまいりますと主要事業との関係でわかりづらくなるため、事業の例示は今回全体を整えた中で削除をしています。
- ・もう1点、成果指標につきまして予算編成等の関係のためこれまで目標値が入れられな

いものがございました。例えば2頁の「3.水辺・潮風の散歩道整備状況」につきまして、前回までは調整中としておりましたが、今回5か年通して進めていくという方向が出てまいりましたので、目標値を入れることができました。こういった形で目標値が無かった19指標について入れる事ができました。

- ・ 8頁の指標の17について、これまでこの指標の標記は「大規模建築事業者の再利用率」としていましたが、正確を期するために「大規模建築物事業者による事業系廃棄物の再利用率」と「事業系廃棄物」を追記する事としました。
- ・ 17頁の取り組みの について、「『子育て便利帳』などの」と具体例を追記しています。
- ・ こういった形で資料59について細かな点で少し修文をさせていただきました。修文をした点の一覧は資料59の通りです。
- ・ もう1点、資料の60、61、前回大変熱心なご議論をいただきました長期計画全体の構成についてです。まず資料61をご覧ください。《旧》と書いてある左側ですが、前は第1章と第2章の大きく2つという構成でした。そこで、今回、重点プロジェクトの位置が上すぎるといふ事、それからいわゆる計画の落ち着き、たずまいとしてどうかというご意見をいただきました。それから分野別計画については位置付けを尊重すべきというご意見もいただきました。こういった点を踏まえて、資料61の右にある様に4章だとして、「計画策定にあたっての考え方」を第1章とし、計画の概要、前提、さらに本計画の特徴を視点として協働、地方分権、行財政改革、施設整備・改修計画を列挙し、計画の考え方全体をまとめております。それから第2章には重点プロジェクトとして、人口増の著しい本区の特徴を踏まえて他区とは違って維持ではなく前進するために、お金も人も割いていく事業という事で6点をあげさせていただきました。
- ・ 「計画策定にあたっての考え方」のすぐ下で目立つ所ではございますが、ここで整理をしています。次に分野別計画でここに34の施策と計画の実現に向けて138の指標を位置づけさせていただくことにしました。
- ・ この3章までをうけて、例えばハードですと学校の改築・新設等、認証保育所の検討など、こういった計画的に進めるべき事業については主要事業として第4章の方にまとめさせていただくという事で、各章それぞれの考えを示し、相互に連携を持ちながら、という事で構成の整理をした所です。
- ・ こうして整理をしたものが資料60でございます。
- ・ こういった中で、大変申し訳ありませんが現在プレス発表の関係があつて全体像をお示しする事が出来ないのですが、全体約200頁という冊子にまとめることができましたのでご報告をいたします。以上でございます。

会長

- ・ それでは本日、最終案として示されました長期計画（分野別計画）＜案＞について何かご意見があれば承りたいと思います。
- ・ 基本的には、ただいま報告いただいた、この案は前回までの会議で皆さんから色々ご意

見、ご指摘をいただいてそれを反映した構成、内容という結果になっていると思いますので、もしご意見が無ければこれをもって最終案としたいと思います。

- ・では以上をもちまして長期計画（分野別計画）＜案＞に関する議論は全て終了という事にいたします。

- 休憩 -

会長

- ・それでは会議を再開したいと思います。10ヶ月にわたって審議して来ました長期計画策定会議も本日、最終回という事になります。先程、分野別計画についても最終的に議論を終了という事にさせていただきました。最後に委員の皆さんから感想でもご意見でも今後に対するご意見でも結構ですので、せっかく区長がおみえですので一言ずつ頂戴したいと思います。

委員

- ・未来会議と基本構想と長期計画とずっと区民の立場で関わらせていただきました。本当にありがとうございました。時間も無い中で色々と言い足りない所もあったのかもしれないですけど未来会議からずっと続いている区民と区と一緒に協働しましょうという点を最後まで続ける事が出来てよかったです。また今後5年、10年間と、区民も皆でこの計画と一緒に見ていきましょう、上手くいかない所があったら見直していきましょうという姿勢を貫いていただくと、すごくいい江東区になると思っています。関わる事が出来て本当に感謝しています。ありがとうございました。

委員

- ・未来会議から約3年間、携わらせていただきまして、ありがとうございました。
- ・その間に、プライベートな話ですけれども2人目の娘も出来まして、月日がたつのは早いなと思っております。今1才と5才の娘がいますが、区は、保育園であるとか将来的には小学校であるとか病院であるとか、私たちの家族の生活にとって非常になくはない存在と認識しています。そういった所に関して色々話が出来たというのが非常に勉強になっていい機会だったと思っております。私もそうですが子供達にとっていい区になる様に皆さんと一緒に見守っていきたいと思います。今後ともよろしく願います。

委員

- ・未来会議から3年になりますので、感慨深いものがあります。区長のお考えが協働というところにすごくウエイトがあって、私たちもそれに携わることができてとても感謝いたします。お願いなのですが、さらに今後、新しい長期計画にも協働ということが謳われていますので、本当の意味の協働をめざして、一緒に地域を創っていけるような機会をまた設けていただけるとありがたいです。国の政策等に関係なく、江東区独自のいろいろなお考えをお持ちだと思います。それは、とても素晴らしいことです。私たち区民

それを支持すると思います。これからも江東区のために、協働という立場で私たちもできることを考えていきたいと思います。ありがとうございました。

委員

- ・ 未来会議から3年間、いろいろ携わらせていただきありがとうございました。これからも行政と議会と我々区民が一体となって取り組めば、ますます良い区ができてくるのではないかと思います。これからも力強く、こういうシステムを続けていただけたらと思います。よろしくお願いします。

委員

- ・ 引っ越しをしてきてすぐに未来会議に参加して、いろいろと勉強になりました。お台場も江東区ではないことがわかりましたし。希望とすれば、今まで未来会議からいろいろと関わってきたので、区としてこれから取り組む重点プロジェクトに少しでも関わって、最後にこういうふうになる、というところまで感じることができたらいいなと思います。是非、小さいところでもいいですので、関わりたいと思います。

委員

- ・ 区民のひとりとしてこの会に参加させていただきました山本です。いろいろとありがとうございました。大変勉強させていただきました。私は男女共同参画委員として関わらせていただき、併せてその間に高齢者の仲間入りもいたしましたので、高齢者の視点から、また90代の母親も元気でおられますので、その2つの視点からこの会議に参画させていただいたつもりです。私のような一区民の意見を取り上げ、対応していただき、本当にうれしく思っております。またそれと同時に参画した一員として責任も感じております。区民がみんな、区政や街づくりに何らかの形で関わることができるようになると、ますます良い区になるのではないかと思います。ありがとうございました。

委員

- ・ 4月から始まり、1年が経ちますが、行政の立場で施策を作ることが、こんなに大変で手間のかかるものだと知りませんでした。未来会議から始まって、区民の方、そして私たちの意見を交えながら、こういうふうに行政は進んでいるのだなということ、初めて身をもって勉強できたことが、私の大きな財産です。
- ・ 私は以前、教育委員会の事務局にいた経験がありますが、事務局の方たちは恐らく大変な毎日をご過ごされたのではないかと思います、敬意を表します。
- ・ 東大島に住んでいますので、これからは、私は一区民としてできることを頑張っていきたいと思っています。ありがとうございました。お礼申し上げます。

委員

- ・ 今回このような会に参加させていただき、非常に勉強になりました。ありがとうございました。私は医療従事者であり、教育者であるという立場であります。立場が違っていると、それぞれの持っている情報が違ったりして、見えているものが違うということがあったりするのですが、今回、江東区では、face to face で立場の違う人たちが、誤解のないよ

うに、必要な情報をわかりやすい形で開示していただき、議論ができたということは、とても重要なポイントだったのではないかと思います。医療の場でも、施設ケアと在宅ケアでは微妙な溝が生じていて、受け手である患者さんにとって不都合なところがまだ少し残っています。それは、制度ではなかなか解消できないものなのですが、当事者同士が face to face で話しをすることによって、スムーズにケアができていくということがあります。今回のこの長期計画策定に至るまでも、face to face の議論が重ねられていったということが非常に大きく、その政策に区民の意見も反映され、行政の状況も反映された、というものが出来上がったのではないかと考えております。

- ・今後、実際に実行していただく中で、修正が必要になってきた時に、区民の意見が反映されるような、そんな仕掛けもしていただけたらと思います。ありがとうございました。

会長

- ・私からも一言、感想を申し上げさせていただきます。今回の策定会議には、内容と進め方の両方に特徴があったと思います。まず内容について言いますと、江東区は、人口が急増するという、今の日本全国状況からすると非常に珍しい状況にあり、日本のシステムが「人口が増える」という政策をとらない時代になっていく中で、江東区の人口は増えるということで、今後の行政の計画を立てる上で困難な状況の中、基本構想が出来ていったわけで、それを長期計画という形で事業に具体的に落とししていくというのは、相当大変であり、最近の日本では例のない作業だったと思います。
- ・そういう長期計画をつくる過程で、基本構想の時とは違って、策定会議という形で区民委員の代表の方々と私たちが参加し、ずっと議論を重ねたこと、これも特徴だと思います。もともと江東未来会議という形で、150名もの一般公募の区民の人が5つの分科会に分かれてさかんに議論をして基本構想が出来上がった、という基礎があったから、基本構想に基づく長期計画で、個々の事業やその評価まで委員会という形で議論を重ねてくるというやり方ができたのではないかと思います。もちろん、その間、区役所のみなさんと各部門の担当の幹部の方にも大勢来ていただき、夜遅くまで議論していただいて、相当大変だったと思います。このように、お互いの意見をフィードバックしながら、長期計画の案を作ってきたというのが、今回の特徴だったと思います。そういう意味では、内容から言っても、進め方から言っても、日本の他の自治体には例のない会議を私たちはしたのかなと、感慨深い思いがいたします。
- ・是非、区長をはじめ、区役所の皆さんも、区民の皆さんも、この長期計画を大事に実行していただければと希望を申し上げます。本当にありがとうございました。

区長

- ・皆さま、ご苦労様でございました。今回、この長期計画策定会議に長い間参画して、様々なご意見を出していただき、本当にありがとうございました。区民委員の方は、未来会議から3年間、江東区の基本構想、そして長期計画に携わっていただきましたこと、本当に大きな感動で、嬉しく、胸がいっぱいでございます。素晴らしい計画をお作りいた

だいたこと、また専門的な見地から先生方のご意見をたくさん頂戴して、本当に有り難く思っております。

- ・これからこの計画が江東区の将来をリードすることになるわけですので、そこには当然、職員も一生懸命やらなくてはならず、随分夜遅くまで頑張ったようです。
- ・私自身は、議員になる時からの自分の信条というものがあり、「政治家は大きな耳を持つ鷹になれ。」象のような大きな耳で、どんな意見もどんな小さな声もしっかり聞かなければいけないということ。そして鷹のように空高く舞って、地上のどんな出来事もキャッチし、また先見性を持たなければいけない、ということが私の政治信条で、今日まで歩んできました。区民の方の多くの意見をしっかり聞くというのが私のベースなので、150名からなる未来会議を作っていただき、多くの方が参画しているような意見を出してもらいました。発表会なども本当に素晴らしく、私はそれだけで満足してしまったのですが、またそこから、青山先生を中心に基本構想を作っていただきました。
- ・その基本構想の中には夢のある表現がたくさんあり、「将来像」に「みんなで作る」という言葉があるのですが、私は、この「将来像をみんなで作る」という言葉は画期的なことだと思います。長期計画策定会議も、このみんなで作ろうという姿勢がベースになっていたと思います。
- ・素晴らしい計画を作っていただき、みなさんのご努力に心からお礼を申し上げます。4月からこの計画がスタートするわけですので、この計画がどこまで出来るか、成し遂げられるかどうかは我々の責任であり、これを着実に進めていかなければいけないと思っております。
- ・みなさまには、これからは監督責任を負っていただき、ハツパをかけていただく機会も作らなければいけないと思っております。皆さんの作り上げた長期計画を見守りつつ、またご意見、ご提言、ご示唆をいただければありがたいと思っております。
- ・長い間、ご協力いただいたことに心からお礼を申し上げてご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

#### 4．閉会

会長

- ・どうも区長ありがとうございました。それでは、これで会議を終了いたします。どうも皆さんご協力ありがとうございました。

以上